9 付録

9.1　アプリが起動できない場合の対処方法

特定 DTC 照会アプリを起動する際に、エラーメッセージが表示される場合があります。

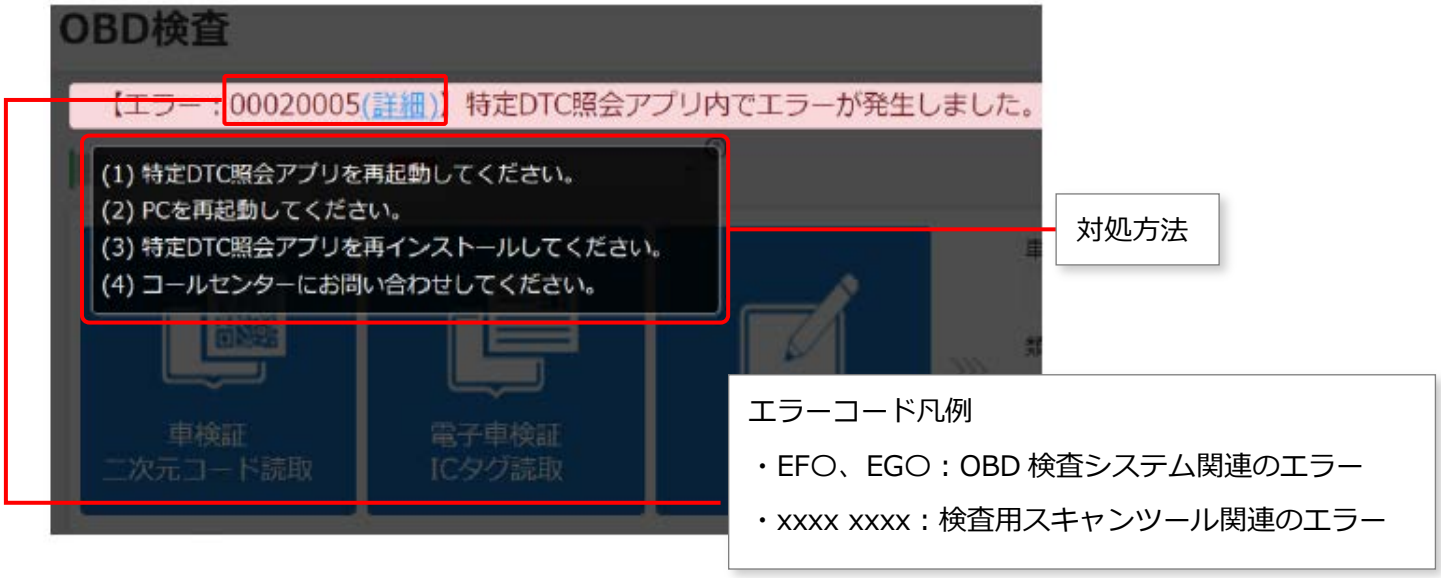
対処方法に沿って、対応を行ってください。

エラーコード	メッセージ	対処方法
e101000001	多重起動はできません。 アプリケーションを終了します。 (e101000001)	特定 DTC 照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 **メモ** 複数の Windows ユーザーで同時に特定 DTC 照会アプリを起動しているおそれがございます。 他の Windows ユーザーで特定 DTC 照会アプリを起動されていないか、ご確認ください。
e101999009	システムエラーが発生しました。 (e101999009)	①端末を再起動してから特定 DTC 照会アプリを起動してください。 ②特定 DTC 照会アプリを再インストールしてください。
e101999010	システムエラーが発生しました。 (e101999010)	OBD 検査ポータルにて特定 DTC 照会アプリの動作環境を満たしているかご確認ください。 https://www.obd.naltec.go.jp/mainte/device/#scan-tool

9.2　エラーメッセージと対処方法

アプリの操作でエラーが発生したときは、エラーメッセージが表示されます。本項目では、主なエラーメッセージを掲載しています。

対処方法に手順がある場合、エラーコードの末尾に（詳細）が表示されます。
（詳細）を押すと、対処方法が別ウィンドウで表示されます。



エラーコード	メッセージ	対処方法
EF013	【エラー：EF013】車検証二次元コード（二次元コード３）を読み取ってください。	メッセージに従って対処してください。
EF014	【エラー：EF014】読み取られた二次元コードは二次元コード２に対応していません。車検証二次元コード（二次元コード２）を読み取ってください。	メッセージに従って対処してください。
EF015	【エラー：EF015】読み取られた二次元コードは二次元コード３に対応していません。車検証二次元コード（二次元コード３）を読み取ってください。	メッセージに従って対処してください。
EF017	【エラー：EF017】セキュリティコードが不正です。車検証に記載されている４桁の数字を入力してください。	メッセージに従って対処してください。

<table>
<tr><th>エラーコード</th><th>メッセージ</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>EF018</td><td>【エラー：EF018】IC カードリーダの接続に失敗しました。マニュアルを参照のうえ、対処を行ってください。</td><td>表示される以下の対処方法に従って対処してください。</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">（詳細）
IC カードリーダとの接続に失敗しました。（XXXXXXXXXX）
以下のいずれかの対処をしたうえで、「戻る」ボタンを押下後、再度「電子車検証 IC タグ読取」ボタンにより、電子車検証 IC タグを読み取ってください。
（1）端末と IC カードリーダが正しく接続しているかを確認してください。
（2）接続された IC カードリーダを一度取り外し、再度接続してください。
（3）特定 DTC 照会アプリ設定画面で現在使用している IC カードリーダの機器を選択してください。
（4）端末を再起動し、特定 DTC 照会アプリを起動させてください。
（5）IC カードリーダのマニュアルを参照して、IC カードリーダのドライバの再インストールを行ってください。
解決しない場合は「戻る」ボタンを押下後、「車両情報手入力」ボタンにより、車両情報を入力してください。

XXXXXXXXXX には、エラーコードが表示されます。</td></tr>
<tr><td>EF019</td><td>【エラー：EF019】正常に読み込むことができません。再度、電子車検証を読み取ってください。</td><td>表示される以下の対処方法に従って対処してください。</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">（詳細）
電子車検証 IC タグの読取に失敗しました。（XXXXXXXXXX）
以下のいずれかの対処をしたうえで、「読取開始」ボタンを押下してください。
（1）セキュリティコードが間違っている可能性があります。電子車検証の券面を確認し、再度セキュリティコードを入力してください。
（2）読取した IC タグが電子車検証ではない可能性があります。確認してください。
解決しない場合は「戻る」ボタンを押下後、「車両情報手入力」ボタンにより、車両情報を入力してください。

XXXXXXXXXX には、エラーコードが表示されます。</td></tr>
<tr><td>EF035</td><td>【エラー：EF035】車台番号と型式が正しいか確認してください。</td><td rowspan="2">• 車検証情報が正しく入力されているか確認してください。
• 車両受付可能な車両か確認してください。
「3 車両受付をする」</td></tr>
<tr><td>EF036</td><td>【エラー：EF036】車台番号が正しいか確認してください。</td></tr>
<tr><td>EF039</td><td>【エラー：EF039】車台番号（職権打刻除く）は半角英数文字および記号で入力してください。</td><td>メッセージに従って対処してください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>エラーコード</th><th>メッセージ</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>EF041</td><td>【エラー：EF041】車検証二次元コード（〇）を正常に読み取ることができませんでした。(詳細)をクリックして対処方法を確認してください。

メモ
〇には、「二次元コード２」「二次元コード３」のいずれかが表示されます。</td><td>表示される以下の対処方法に従って対処してください。</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">（詳細）
以下のいずれかの対処をしたうえで、「戻る」ボタンを押下後、再度「車検証二次元コード読取」ボタンにより、車検証二次元コードを読み取ってください。
（1）端末の文字入力設定が、半角入力となっているか確認してください。
（2）以下の手順を実施して IME の設定にて、「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」が「オン」となっているか確認してください。
1)「Windows スタート」ボタンを押し、「設定」を選択する。
2)Windows の設定画面の検索ボックスに「IME」と入力し、表示された「日本語 IME 設定」を押す。
3)Microsoft IME の「全般」を押す。
4)画面の最下部までスクロールし、「以前のバージョンの Mircrosoft IME を使う」を押して「オン」の状態にする。
変更時に「IME バージョンの変更」とポップアップが表示された場合、「OK」を押す。
（3）接続された二次元コードリーダのマニュアルを参照して、二次元コードリーダのキーボード設定(言語設定)が「日本語」になっていることを確認してください。
解決しない場合は、二次元コードリーダが車検証 QR コードの読み取りに対応していない可能性があるので、「戻る」ボタンを押下後、「車両情報手入力」ボタンにより、車両情報を入力してください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>エラーコード</th><th>メッセージ</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>EF902</td><td>【エラー：EF902】通信エラーが発生しました。同じ操作を実行するか、(詳細)をクリックして対処方法を確認してください。</td><td>表示される以下の対処方法に従って対処してください。</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">（詳細）
通信エラーが発生しました。
以下のいずれかの対処をしてください。
（1）端末のインターネット接続環境を確認してください。
（2）特定 DTC 照会アプリ以外のすべてのソフトウェアを終了し、初めから操作してください。
（3）特定 DTC 照会アプリを再起動し、初めから操作してください。
（4）端末を再起動し、初めから操作してください。
解決しない場合はコールセンターにお問い合わせください。
ご注意
クライアント証明書が選択されていない場合もこのエラーが発生します。クライアント証明書を選択（①「認証用の証明書」を選択して②「OK」を押下）したか確認してください。
</td></tr>
<tr><td>EF909</td><td>【エラー：EF909】アプリの更新に失敗しました。アプリを終了します。
繰り返し更新に失敗する場合は OBD 検査コールセンターにお問い合わせいただくか OBD 検査ポータルのよくある質問（FAQ）をご確認ください。
℡：0570-022-574（9 時 00 分～17 時 00 分）</td><td>特定 DTC 照会アプリが終了したら再度、起動してください。</td></tr>
<tr><td>EG001</td><td>【エラー：EG001】エラーが発生しました。アプリケーションを再起動してください。問題が解決しない場合はコールセンターにお問い合わせください。</td><td>メッセージに従って対処してください。</td></tr>
</table>

エラーコード	メッセージ	対処方法
EG002	【エラー：EG002】パラメータ〇は△文字以上、△文字以内で入力してください。 メモ 〇には、項目名が表示されます。 △には、数字が表示されます。 ご注意 二次元コードリーダ（読取モード 2）により車検証 QR コードを読み取った際にこのエラーが表示された場合は、文字化けしているおそれがありますので、二次元コードリーダの設定を確認ください。	メッセージに従って対処してください。
EG006	【エラー：EG006】システムエラーが発生しました。サーバー側で予期せぬエラーが発生しました。しばらく待ってから再度試してください。時間が経っても解決しない場合はコールセンターにお問い合わせください。	メッセージに従って対処してください。
EG007	【エラー：EG007】エラーが発生しました。アプリケーションを再起動してください。問題が解決しない場合はコールセンターにお問い合わせください。	メッセージに従って対処してください。
EG062	【エラー：EG062】エラーが発生しました。アプリケーションを再起動してください。問題が解決しない場合はコールセンターにお問い合わせください。	メッセージに従って対処してください。
EG063	【エラー：EG063】ユーザーID またはパスワードが正しくありません。	メッセージに従って対処してください。
EG065	【エラー：EG065】新しいパスワードは〇文字以上、△文字以内で入力してください。 メモ 〇、△には、数字が表示されます。	メッセージに従って対処してください。
EG066	【エラー：EG066】パスワードの有効期限が切れています。所属する組織の管理者もしくは責任者にパスワードの再発行を依頼してください。	メッセージに従って対処してください。

エラーコード	メッセージ	対処方法
0000 0002	【エラー：0000 0002】検査用スキャンツールとの接続に失敗しました。	検査用スキャンツールが認定されていないことや、OBD 検査の設定になっていないことなどが考えられます。 詳細な対処方法は OBD 検査ポータルのよくある質問（FAQ）を参照してください。
0000 0003	【エラー：0000 0003】検査用スキャンツールとの通信が途絶しました。	操作端末と検査用スキャンツール間の通信が断絶してしまったものと考えられるため、以下をご確認ください。 ・操作端末と検査用スキャンツール間に、障害物などがある場合は除去する ・操作端末と検査用スキャンツールの距離が離れている場合は近づける ・その他の Bluetooth 接続機器がある場合は、検査用スキャンツールからできるだけ離す
0002 0002	【エラー：0002 0002】検査用スキャンツールのセットアップが正しく行われていません。	検査用スキャンツールの設定を確認してください。
0002 0005	【エラー：0002 0005】検査用スキャンツールのセットアップが正しく行われていません。	検査用スキャンツールの設定を確認してください。
1000 0001	【エラー：1000 0001】検査用スキャンツールとの通信でエラーが発生しました。	検査用スキャンツールが認定されていないことや、OBD 検査の設定になっていないことなどが考えられます。 詳細な対処方法は OBD 検査ポータルのよくある質問（FAQ）を参照してください。

9.3　運輸局・運輸支局一覧

《職権打刻入力》画面で使用する運輸局・運輸支局のボタン名と一覧表を下表に示します。

運輸局（ボタン）	運輸局名	運輸支局（ボタン）	運輸支局名	運輸支局（ボタン）	運輸支局名
北海道	北海道運輸局	札	札幌運輸支局	函	函館運輸支局
		旭	旭川運輸支局	室	室蘭運輸支局
		釧	釧路運輸支局	帯	帯広運輸支局
		北	北見運輸支局		
東北	東北運輸局	青	青森運輸支局	手	岩手運輸支局
		宮	宮城運輸支局	秋	秋田運輸支局
		形	山形運輸支局	島	福島運輸支局
関東	関東運輸局	茨	茨城運輸支局	栃	栃木運輸支局
		群	群馬運輸支局	玉	埼玉運輸支局
		千	千葉運輸支局	東	東京運輸支局
		神	神奈川運輸支局	山	山梨運輸支局
北信	北陸信越運輸局	新	新潟運輸支局	富	富山運輸支局
		石	石川運輸支局	野	長野運輸支局
中部	中部運輸局	井	福井運輸支局	岐	岐阜運輸支局
		静	静岡運輸支局	愛	愛知運輸支局
		三	三重運輸支局		

運輸局（ボタン）	運輸局名	運輸支局（ボタン）	運輸支局名	運輸支局（ボタン）	運輸支局名
近畿	近畿運輸局	賀	滋賀運輸支局	京	京都運輸支局
		大	大阪運輸支局	奈	奈良運輸支局
		歌	和歌山運輸支局	兵	兵庫陸運部
中国	中国運輸局	取	鳥取運輸支局	根	島根運輸支局
		岡	岡山運輸支局	広	広島運輸支局
		口	山口運輸支局		
四国	四国運輸局	徳	徳島運輸支局	香	香川運輸支局
		媛	愛媛運輸支局	知	高知運輸支局
九州	九州運輸局	福	福岡運輸支局	佐	佐賀運輸支局
		長	長崎運輸支局	本	熊本運輸支局
		分	大分運輸支局	崎	宮崎運輸支局
		児	鹿児島運輸支局		
沖縄	沖縄総合事務局運輸部	沖	沖縄総合事務局運輸部		

9.4　OBD 検査ポータル

OBD 検査ポータルの URL は以下になります。

URL：https://www.obd.naltec.go.jp

9.5　改訂履歴

日付	版数	改訂内容
2023.04.14	第 1 版	新規作成
2023.06.02	第 1.1 版	• 「2.1 ログインとログアウト」(P.16) に記載のご注意にて、OBD 検査結果参照システムにおいて初回ログインを実施していた場合、特定 DTC 照会アプリでの初回ログインが不要である旨追加。 • 「2.4 設定を確認する」(P.30) の項目「車検証二次元コード読取モード」について、説明文を見直し改善。 • 二次元コードリーダの使用方法について、以下に案内を追記。 「3.3 車両情報を入力する」(P.38) 「7.3 車検証二次元コードリーダ読取を『読取モード 2』で行うとき」(P.77) • 二次元コード読取を行う順番について、吹き出し内の説明文を見直し改善。 「3.3 車両情報を入力する」(P.39) 「7.3 車検証二次元コードリーダ読取を『読取モード 2』で行うとき」(P.79) • 「5.1 OBD 検査を実施する」(P.61) の検査結果「空欄」について、表示されるメッセージの説明文を見直し改善。 • 以下について、最新の画像に修正。 「■電子車検証の IC タグを読み取る場合」(P.41、42) 「■過去の OBD 検査実施履歴を確認する」(P.54) 「6.1 OBD 検査結果の詳細を表示する」(P.67、68、69)
2023.09.19	第 1.2 版	• 以下の記載について、説明文をわかりやすい表現に修正。 - P.5、18、22、29、34、39、42、47、48、51、53、57、58、63、70、75、86、88 • 以下の記載について、補足説明の追加。 - 「■OBD 検査とは」(P.9) に記載のメモにて、OBD 検査対象車であってもOBD 検査不要となる条件を追加。 - 「■アプリにログインする（初回）」(P.16)、「■アプリにログインする（2回目以降）」(P.22) に記載のメモにて、証明書を選択する手順を追加。 - 「2.4 設定を確認する」(P.30) の手順 3 にて、検査用スキャンツールに関するご注意を追加。 - 「2.4 設定を確認する」(P.31) の手順 3 にて、車検証二次元コード読取モードに関するメモを追加。

		- 「3.2 モード・検査用スキャンツールを選択する」（P.35、36）の手順 3 にて、検査用スキャンツールのドライバ選択に関する説明を追加。 - 「3.3 車両情報を入力する」（P.37、38）にて、読取モードに関する説明を追加。 - 「4.2 関連情報を確認する」（P.54）にて、過去の OBD 検査実施履歴の表示条件を追加。 - 「4.3 その他参考情報を確認する」（P.56）に記載のメモにて、諸元表情報に関する説明を追加。 - 「5.1 OBD 検査を実施する」（P.59）の手順 2 にて、検査実施に関するご注意を追加。 - 「5.1 OBD 検査を実施する」（P.61）に記載のメモにて、検査結果に関する説明を追加。 - 「6 OBD 検査結果を確認する」（P.66）に記載のメモにて、OBD 検査の合否に関する法令の案内を追加。 - 「6.1 OBD 検査結果の詳細を表示する」（P.68）、「6.2 OBD 検査結果を保存する」（P.72）に記載のメモにて、警告灯判定を行った場合の表示の説明を追加。 - 「6.2 OBD 検査結果を保存する」（P.72）にて、OBD 検査結果詳細の表示条件を追加。 - 「7.2 パスワードを変更したいとき」（P.74）に、パスワードに関するご注意を追加。 - 「7.3 車検証二次元コード読取を『読取モード 2』で行うとき」（P.74）の手順 2 にて、車検証二次元コード読取モードに関するメモを追加。 - 「7.3 車検証二次元コード読取を『読取モード 2』で行うとき」（P.79）の手順 3 にて、車検証二次元コードの情報が文字化けする際の案内を追加。 • 以下について、新規項目として追加。 - 「7.11 読取モード 2 で車検証二次元コードの情報が文字化けするとき」（P.90） - 「9.1 アプリが起動できない場合の対処方法」（P.94） • 「9.2 エラーメッセージと対処方法」（P.100）に記載のエラーコード（EF041）を追加。
2023.12.04	第 1.3 版	• システム改修に伴い、新規項目として追加。 - 「7.12 アプリをアップデートしたいとき」（P.93） • 「■アプリの動作環境」（P.12）にて、OS の条件の記載について見直し。 • 「3 車両受付をする」（P.32）にて、車両受付が可能な車両の説明を追加。 • OBD 検査ポータルの記載変更に伴い、以下に記載のご注意を修正。 - 「3.3 車両情報を入力する」（P.38） - 「7.3 車検証二次元コード読取を「読取モード 2」で行うとき」（P.77）
2024.03.25	第 1.4 版	• 以下の記載について、説明文をわかりやすい表現に修正。 - P.6、10、12、15、24、29、32、35、90、104

		• クライアント証明書の選択について、説明の記載を見直し。 - 「2.1 ログインとログアウト」（P.16） - 「■アプリにログインする（2 回目以降）」（P.20） - 「9.2 エラーメッセージと対処方法」（P.106）のエラーコード EF902 • システム改修に伴い、エラーコード一覧の記載を修正。 - 「9.2 エラーメッセージと対処方法」（P.103）のエラーコード（EF018、EF019）について、エラーコードが新たに表示される旨、説明を追加。 - 「9.2 エラーメッセージと対処方法」（P.104）のエラーコード（EF906、EF907）について、削除。 - 「9.2 エラーメッセージと対処方法」（P.106）のエラーコード（EF908、EF909、EF910）について、追加。 • 「VCI 情報」ボタンが増えるシステム改修に伴い、以下の記載について変更。 - 画面を差し替え（P.36、37、40、41、43、44、47、48、52、55、57、60、61、62、66、71、73、77、80） - 「ＶＣＩ情報」ボタンの説明を追加。（P.97） • コールセンターの対応時間が 2024 年 4 月から変更になる旨、記載。（P.98）
2024.09.17	第 1.5 版	• システム改修に伴い、以下の説明を修正。 - 「5.2 警告灯判定画面が表示された場合」(P.63、64)に補足コメントを追加。 - 「7.14 『車両との通信ができませんでした。』のメッセージが表示されたとき」(P.98)に説明を追加。 - 「9.2 エラーメッセージと対処方法」(P.106、107、108)にエラーメッセージを追加。 • 以下の記載について、説明文をわかりやすい表現に修正。 - P.15、27、30、33、45、51、56、59、61、72、99、100、101
2024.12.09	第 1.6 版	• システム改修に伴い、以下の説明を修正。 - P.12、39、67、69、97、99、106
2025.04.13	第 1.7 版	• システム改修に伴い、以下の説明を修正。 - 「2.2 画面の見かたと操作方法」（P.24）にヘッダーの説明を追加。 - 「3.3 車両情報を入力する」（P.38、39）と「7.3 車検証二次元コード読取を「読取モード 2」で行うとき」（P.78、79）の画面を差し替え。 - 「5.1 OBD 検査を実施する」（P.62）に表示されるエラーメッセージの説明を追加。 • 以下の記載について、説明文をわかりやすい表現に修正。 - P.31、34、42、45、68、94、106
2025.08.03	第 1.8 版	• 以下の記載について、説明文をわかりやすい表現に修正。 - P.3、12、14、35、37、59、62、72、98、100 • システム改修に伴い、以下の説明を追加。 - 「7.16 車両情報を引用する」 - 「7.17 セッションタイムアウトのメッセージが表示された場合」

		• 以下の記載について、説明を最新化。 - 「7.10　クライアント証明書の有効期限が切れたとき」
2026.01.12	第 1.9 版	• 以下の記載について、説明文を修正。 - p.2、4、5、6、8、9、11、12、13、16、20、21、22、26、34、37、39、40、43、48、51、52、55、56、58、59、61、81、94、95、96、101、102 • システム改修に伴い、以下の説明を修正。 - P.72
2026.08.16	第 2.0 版	• 以下の記載について、説明文を修正。 - 表紙、p.1、12、13、15、19、37、38、62、71、72、73、74、78、81、94、97、98、100、101、105 • システム改修に伴い、以下の説明を修正。 - p.17、20、22、48、49、50、104